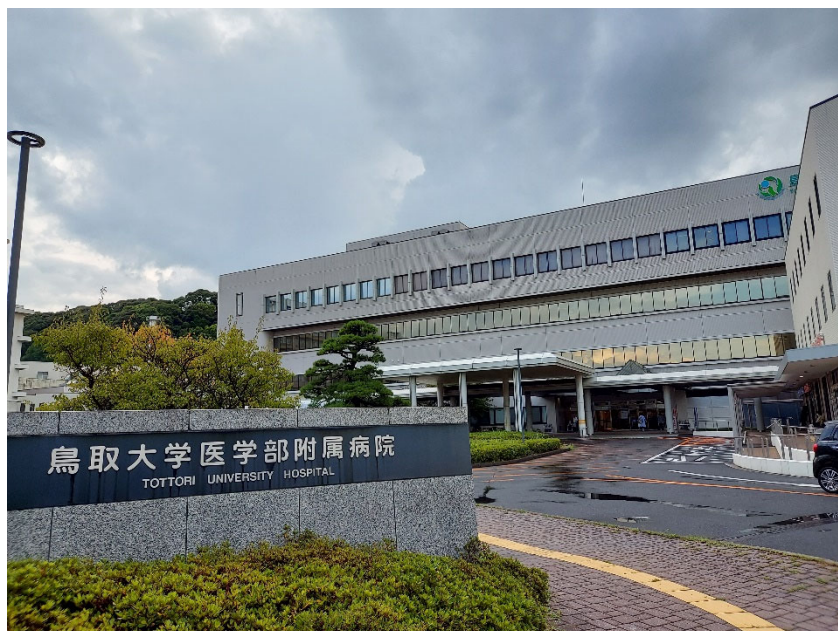


サマーセミナーin 鳥取 2023 取材ルポ③

8月18日、鳥取大学医学部附属病院に実習に来ている2人の医学生さん取材しました。



お一人目は、秋田拓海さん（自治医科大5年）です。



秋田さん) 米子市出身で、高校時代ボート部で鳥大の医学生や先生方と一緒に漕いでいました。

今ハマっていることは、Mr.Childrenの音楽です。ライブに行くのが楽しみです。

Q1.鳥取大学医学部附属病院を希望した理由は？

A1. 自治医大の大学病院以外にも、地元米子市にある鳥大病院も一度見てみたいと思ったからです。

Q2.実習の感想を教えてください。

A2.午前の内分泌代謝内科では、甲状腺エコー検査などを実践させてもらい、また病態についても指導医の先生に丁寧に教えていただき大変有意義でした。午後の精神科では、病棟見学をさせてもらいました。精神科というと単科で独立しているイメージがありましたが、身体疾患を抱えた患者さんの対応などを見させていただき、診療科や職種を超えた連携意識やコミュニケーション能力が重要な分野だと感じました。

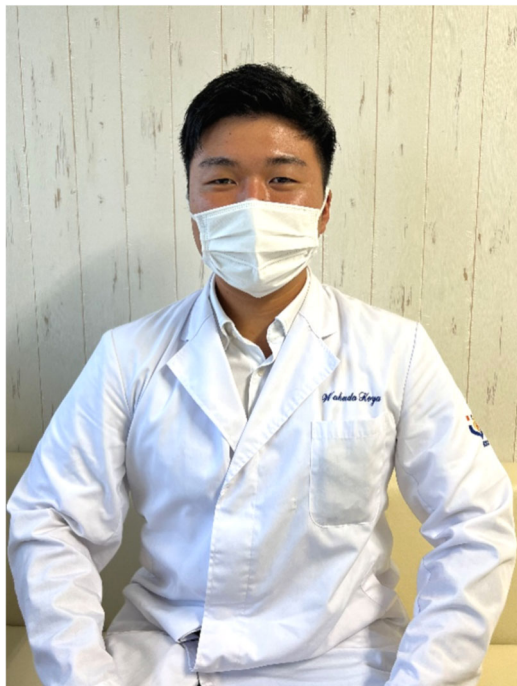
Q3. 将来の志望や働くイメージを教えてください！

A3. 具体的な診療科はまだはっきりとは決まっていませんが、周囲の尊敬できる先輩から多様な物事の見方を学び、予防や精神面など目に見えない部分のケアも含めて実践していきたい医師になりたいと思います。



午後の精神科医局では、指導医の先生方から診療科の特徴や働き方についてなど和やかにお話をされていました。

お二人目は、和久田航矢さん（自治医科大3年）です。



和久田さん) 湯梨浜町出身で、大学ではラグビー部に所属しています。

3月のCBT/OSCEに向けて勉強頑張ります。今ハマっていることは、高校野球観戦です！

Q1.鳥取大学医学部附属病院を希望した理由は？

A1. もともと医学部受験の際には、鳥取大学医学部も志望していました。将来働く県立病院や自治体病院以外の医療機関も見てみたいと思ったからです。

Q2.実習の感想を教えてください。

A2.午前 of 消化器内科では、内視鏡検査を見学しました。いろいろな疾患の実例を見ることができて、新鮮でした。

午後の神経内科では、興味のある電気生理検査について見させてもらい有意義でした。また、先生方のグループカンファレンスの見学では、座学で学んだ疾患の知識と実例が繋がった感じがしました。同時にまだまだ知識不足だと感じたので、引き続き勉強を頑張ろうと思います。



(写真：脳神経内科のグループカンファレンスを見学する和久田さん)

Q3. 将来の志望や働くイメージを教えてください！

A3. 将来は内科医になりたいと考えています。今後は内視鏡検査や超音波検査などの実技も身につけていきながら、災害時などいざというときにも住民の不安に対応し、地域で活躍できるような医師になりたいと思います。

お二人の学生さん、鳥大病院のみなさん、ありがとうございました！（紙本）